かない　　まさな
金井　正名

たかさきし
群馬県高崎市

農業、農村文化体験、地産地消

弥生の思い後世に！

活動の経緯

昭和53年に日高水田遺跡が発見されて、遺跡公園になることが決定し、その後平成26年所有する水田（5反）が駐車場用地として選定され協力することになり、代替として隣接する休耕田（5反）を購入しました。水田を整備して弥生の人たちが作った日高米を後世に引き継ぎたいとの思いが活動のきっかけです。

活動の概要

水田(一丁)の米作り。商標登録【日高遺跡の里】を取り裏作に蓮華を作り有機栽培を目指して販売している。

裏作の蓮華が田んぼに満開

地元小学生に稲刈りを指導

活動の成果、実績等

〇環境・景観に配慮した取組として、裏作に蓮華を栽培したことにより、たくさんの方が見に来てくれ、地元新聞にも掲載。除草耕運作業が減り経費が削減。又、蓮華の肥やしで化成肥料の使用が半分以下に減小。完全有機栽培の蓮華米のブランド化を目指します。

〇歴史的景観、伝統、自然等の保全の取り組みとして、日高遺跡公園内の水田跡地に古代米を植え、弥生時代の稲作を再現。(文化財保護課許可有)　また蓮華田んぼでは、地元の保育園児に蜂・蝶・テントウムシ他　沢山の昆虫観察会を実施。(新聞掲載)

〇学生・児童への教育取組として、23年間地元小学校児童に稲作を種まきから稲刈りまで指導。古代米を使った田んぼアートも実施。また、近くの何十年も休耕田だった田んぼを無償で整備し、学校田んぼの取組継続を支援。
今まで何千人もの子供たちに指導ができてよかったです。これからも続けていきたいと思います。